日向小学校
山武西小学校

統合準備委員会だより

令和２年２月発行
第３号

発行：山武市教育委員会 学校再編推進室

「統合準備委員会とは」

統合校の円滑な開校のために必要な準備や検討等、新しい学校づくりについて協議しています。委員は学校の教職員と保護者、区長会の代表、学校評議員、まちづくり協議会の代表の計 23 名で構成しています。統合準備委員会内には専門部会が設置され、調整を必要とする項目について調査・検討しています。

総務部会【学校名称、校歌、校章、式典行事計画、学校跡地利用等】

■統合校の校名が決定

１２月に開催された令和元年山武市議会第４回定例会において、学校設置条例の一部を改正する議案が可決され、日向小学校と山武西小学校の統合が決定し、統合校の校名が決定しました。

【校名】　山武市立　**日向（ひゅうが）小学校**

【位置】　山武市木原 2370 番地（※旧山武南中学校の位置です）

【選定理由】

・日向村は、明治２２年、木原・大木・椎崎・森・矢部の５村が合併して成立した。
　旧村の小学校が統合し、村に唯一となる日向高等小学校の創立以降、学校名は村の名称である「日向」の名を冠している。地域の伝統や歴史を尊重し、統合小学校の校名を「日向」とすることが、地域の小学校として末永く愛され親しまれる。

・統合校の校名を募集したところ、日向小学校の案が多数あることが認められた。

■校名決定までの流れ

・統合準備委員会で協議（令和元年 5～10 月）
　統合準備委員会設置後、専門部会（総務部会）で校名案と選定方法を協議
　校名案の公募実施を決定し、学区在住者を対象に公募を実施
　→<u>有効票数：245 票</u>
　応募結果をもとに協議し、部会案「日向（ひゅうが）小学校」を選定
　統合準備委員会全体会議で協議し、校名候補案「日向（ひゅうが）小学校」が決定

・教育委員会へ報告（令和元年 11 月）
　統合準備委員会での協議結果について、教育委員会へ報告

・教育委員会内で決定（令和元年 11 月）
　教育委員会第 11 回定例会において学校設置条例の一部改正案に同意→<u>校名（案）決定</u>

・市議会で可決（令和元年 12 月）
　市議会第４回定例会において学校設置条例の一部改正案が原案のとおり可決→<u>校名決定</u>

PTA・通学部会 【ＰＴＡ組織編制、通学路の安全対策、体操服等】

■体操服・ハーフパンツ・ジャージについて

体操服・ハーフパンツについてのアンケートを両校の児童と保護者を対象に、12 月 13 日～12 月 20 日の期間に行いました。

アンケートの結果を考慮して協議した結果、ハーフパンツについては山武中学校と同じものを採用するという方向で今後も検討していきます。

体操服については山武中学校のものを基礎として、デザインや素材等について総務部会と調整しながら今後も検討していきます。

ジャージについては、統一したものを作らないという方向性が確認されたので、ハーフパンツの件も含めて、２月下旬に開催する予定の統合準備委員会の全体会議に諮ることとしました。

■令和２年度入学児童と在校生の体操服・ハーフパンツ・ジャージについて

体操服・ハーフパンツ・ジャージの扱いについては、部会内で以下のとおり決定しました。

〇現在の体操服・ハーフパンツの着用が望ましいこと。
〇統合校でも、現在の体操服・ハーフパンツが利用できること。
〇統合校ではジャージを指定しないこと。
〇統合校で現在のジャージを使ってもよいこと。

■通学路・通学方法について

通学バスを導入する場合の通学ルートと、新しい通学路について協議しました。

またバス停留所候補地についても話し合いました。

今後も危険個所の把握やバス利用者の調査を含めてバス停候補地について検討します。

学校運営部会 【校務分掌、移転計画、施設点検・改修箇所等】

■移転作業について

両校の備品を新校の校舎に移転するため、各教科の主任教員と協議し、移転する予定の備品等を調整しています。

■交流事業について

統合後の学校生活が円滑に進められるように両校の児童が交流をしています。

１２月６日に両校の１～３年生が山武西小学校に集まり、音楽、生活、体育の授業を合同で行いました。

音楽の授業（１年生）

生活の授業（２年生）

体育の授業（３年生）

「統合準備委員会だより」のほか会議録や要点記録は、市ホームページでもご覧になれます。

お問い合わせ先

〒289-1324　山武市殿台 279 番地 1　山武市教育委員会　学校再編推進室

TEL:0475(80)1108FAX:0475(80)1400　　HP:http://www.city.sammu.lg.jp/soshiki/901/